

令和4年度 つぼみ保育園 事業報告書





1 基本方針 ～丁寧～

新型コロナウイルス感染症の影響で縮小していた活動を徐々に再開した1年となった。そのまま元に戻すのではなく、新しい生活様式を取り入れながら計画、実施した。また、今年度は第三者評価受審年であった。コロナ禍という事もあり調査項目が前回の5年前から大幅に変わり、保育所の役割も日々変化している事を実感した。保護者アンケートもコロナ禍ならではの意見が多く見られ保護者からの要望の変化も感じた。改めて、守り続けていく事と、新しくしていく事の見極めが課題と感じた。

保護者の送迎が保育室までとなったので、保護者の方々とコミュニケーションを多く取り、ご意見、ご要望を伺っていききたい。

園長 岡本 由美

振り返り

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

• 保育目標への導きと、こどもの育ちを見越した保育計画を立てる

「全体の計画」の内容を見直す。そこから「年間計画」「月案」「週案」と計画を明確化し、活動の充実を計る。特に年長児は、小学校への接続を意識し「幼児期までに育て欲しい10の姿」を目指し、こどもが主体となる活動が展開できるよう、保育内容に反映させた。また0歳児クラスから通して「成長の記録」を定期的を確認し、個の発達に見合った課題の設定、援助の見直しを行った。

期や月、週ごとに自己評価を行い、日々の保育の見直しをする事で、保育内容を充実させ保育者の質の向上にも繋がった。

• こどもが落ち着いて遊び込める環境設定を行う

コーナー遊び用のパーテーションを多く使い、個の空間、遊びをより保障できるようにした。おままごとキッチンの棚でコーナーを作り、ごっこ遊びが充実するよう工夫する。また、ござやマットを利用し遊びのスペースを視覚化することで、落ち着いて遊べるよう努めた。2歳児クラスからクーピーや自由画帳を自分のロッカーで保管し、自由に好きな遊びが楽しめるよう、折り紙、廃材なども手に取れる位置に用意した。

こどもの遊びの展開に対応しながら、その都度環境を工夫し変えていく事で、こどもと共に遊びの環境を作るよう心掛けた。

また新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、間仕切り、飛沫防止カーテン、マット、目印などを使い、密にならない環境設定を行った。

• 長期的計画を持った取り組みを園全体で楽しむ

枝豆の栽培から始まる味噌作りは食育活動の代表と位置付けられ、栽培からクッキングに広がる長期計画はこどもの成長の歩みと繋がり、有意義な活動になっている。また

毎年恒例のさつまいも栽培は今年も好評で、苗植えから水やり、収穫、焼き芋にして食べるまで期待を持ちながら取り組み、盛り上がりを見せていた。

玄関や廊下など共有する園内の装飾を、クラスや職員で月ごとに担当し掲示した。クラス内でも作品を製作、掲示しイベントや四季を感じられるようにしている。1月の作品展では、一年間の製作物をまとめて掲示することで、保護者に成長の過程をわかりやすく伝えられる機会となっている。

年長児による米作りも今年から取り組む。土入れから収穫まで自分たちで行い、生長の過程を観察し記録することで米作りの面白さや楽しさを味わうとともに、農家の方の大変さも知ることができ良い経験となった。

・第三者評価受審

保育の質とサービスの向上のため第三者評価を受審する。これまで取り組んできたことを高く評価していただけた。今後も職員一同、より良い保育を心掛けていく。

保護者の皆様、アンケートのご協力ありがとうございました。

〈2〉 地域子育て支援事業

- ・地域の子育て拠点として機能し、役割を果たす。(※P18 地域子育て支援 にて詳細報告)

〈3〉 保護者への支援

- ・家庭との連携を密に行い、育ちの中でこどもが、心身共に健やかに成長する事こそ保護者支援と考える

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染予防のため朝の受け入れと帰りのお迎えを玄関で行っていたが、感染者数の減少をふまえ、12月から段階的に保育室内での受け入れ、お迎えを再開した。活動記録や連絡ノートその他、直接保護者との会話を持てることで、家庭や園での様子など、より細かく連携することができた。

- ・個人面談による相談(含アレルギー食用献立面談)

期間を設けずご希望の方には随時対応した。

進級前には全員に声を掛け必要に応じて行った。

アレルギー除去食をすることの保護者とは毎月栄養士との個人面談を実施し献立表の確認や負荷試験の様子を共有するよう努めた。

- ・園だより・クラスだより・保健だより・給食だよりの発行や、日々の活動報告

毎月のたよりの他に行事の際には参加申し込み書の配布、声掛けをするなどして参加を呼びかけた。HPにも各配布物を掲載した。日々の活動においては、写真を掲載した活動記録を用い、こどもの表情などから会話が膨らむよう工夫した

- **メール配信システム「Jモバイルメール」による緊急連絡や、保育報告の充実**
登録を全保護者に呼びかけ、緊急時や感染症に罹患報告があった際の周知や、行事の際に写真を添付しタイムリーに発信した。
- **毎日の活動記録、ホームページを活用し、園の様子を公表する。**
活動記録を写真付きで作成し、毎日の保育や行事の様子を伝えた。
- **動画配信等の取り組み**
運動会や生活発表会、卒園式の際はプロのカメラマンに依頼し、こどもたちの様子を撮影し、保護者の方にご覧いただいた。
- **保育中の写真販売**
保育者が日常の様子を撮影する。園で過ごす様子や友達と関わる姿をご覧いただくことができた。
- **地域の子育て支援に目を向ける**
園庭開放や育児講座などで来園し、保育者に育児相談をする機会を設けた。特に離乳食講座や芋ほりなど食育に関する講座が好評で、リピーターが多い。コロナ禍という環境で育児をする保護者に寄り添い、楽しく子育てができるよう今後も園として何ができるかを考え、支援していく。

〈4〉 職員の育成

- **専門職としてスキルアップを重ねることでより豊かなこどもの成長を助長できる保育者を育てる**

保育のねらいを意識した活動の組み立て、実践、報告、振り返りを行う。こどもの月例や年齢、個人に合わせた支援を考慮した。こどもの成長を助長していく為に必要なことを考え、考えを深めながら進められるようになっている。

- **キャリアアップを目指し、専門性を高める為の研修に参加できるようにする**
神奈川県保育士等エキスパート研修受講

主任・保健衛生リーダー	倉知 ゆかり	保育リーダー	境 怜美
副主任	大前 佑里子	保健衛生リーダー	福川 明子
副主任	堀 直美	幼児障害児保育リーダー	宇江城 優奈
安全対策リーダー	遠藤 堇	乳児障害児保育リーダー	綿抜 茉友
安全対策リーダー	塚田 愛里	地域・保護者支援リーダー	宮田 彩香
幼児保育実践リーダー	三富 亜美	食育リーダー	松本 珠美
乳児保育実践リーダー	木村 美音	アレルギー対策リーダー	梨本 貞子

- 業務、行事担当、係活動、クラスリーダー、専門リーダーとしての役割を理解し、組織の一員として全体を把握できる力を養う (※P6 5. 運営報告 参照)
- 外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努める
 経験年数や、専門性の向上を考慮した研修参加の計画を立て、積極的に参加できるようにした。また、神奈川県エキスパート研修に参加し、個々のスキル向上を図る。
 今年度も ZOOM 研修が多かったため、集中して受講できる環境を整えた。
 (※P14~15 外部研修参加報告 参照)
 (※P15~16 エキスパート研修受講報告 参照)
- 園内研修の充実
 全員が参加できるよう、また感染予防の為、同一内容を月2回以上開催し、いずれかに全員が参加するようにした。
 園内での課題やコロナ禍での保育について考えたり、意見を出し合ったりした。
- 研修報告による周知と理解
 外部研修に参加後、レポートにて報告し、全体ミーティングの場で発表する。学びを共有し、実践に努めている。定期的に振り返り、自己評価を行う。
- 後輩育成を組織的に行う
 日ごろからコミュニケーションを多くとり、相談しやすい環境を整える。個々の長所や特性を活かし、活躍できるようリーダーに任命し、責任感を養うとともに仕事に対するやりがいを感じられるように努めた。
- 主任、副主任は保育現場と密接に関わり、運営に反映できるよう努める
 主任、副主任ともに保育に入り、各クラスの保育の様子を知る。必要に応じて職員からヒアリングをし、よりよい保育運営ができるよう心掛けた。

〈5〉SDGs への取り組み

- 園全体での取り組みのほか各クラス年間指導計画に組み入れ、遊びから学びのつながりの中で意識できる環境を整える
 節水や地産地消など、食育や給食の中で繰り返し伝えていくことでこどもたちも意識することができた。また、幼児クラスでは残食しないようにと自分で食べられる量を調節する様子も見られ、普段の何気ない行動がSDGsに繋がっていることを少しずつ理解できていた。引き続き活動の中で楽しみながら学べるようにしていく。

2 児童利用状況（3月15日現在）



利用児童受託状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	72	118	117	119	102	142	118	141	136	134	139	84
1歳児	140	166	179	159	129	165	176	191	193	184	181	111
2歳児	198	223	250	206	200	240	227	222	230	224	204	131
3歳児	150	198	241	231	178	181	212	200	186	190	190	121
4歳児	146	185	213	173	59	188	183	186	194	193	190	112
5歳児	143	207	235	191	188	215	230	211	211	198	211	119
合計	849	1097	1235	1079	856	1131	1146	1151	1150	1123	1115	678

総合計 12610 人

延長保育利用状況（朝）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1歳児	12	28	18	20	20	21	36	47	49	35	17	13
2歳児	18	21	21	16	22	18	25	25	29	18	20	3
3歳児	11	15	20	16	15	12	14	13	8	10	13	7
4歳児	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
5歳児	11	11	19	13	10	19	18	13	16	17	14	16
合計	52	80	78	65	68	71	93	98	102	80	64	40

総合計 891 人

延長保育利用状況（夕）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	0	4	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1
1歳児	2	10	10	9	8	12	12	12	6	0	4	4
2歳児	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0
3歳児	1	0	2	0	4	0	2	2	1	1	0	1
4歳児	4	5	2	5	3	1	2	4	3	4	5	0
5歳児	0	0	1	0	0	2	8	16	17	20	7	6
合計	7	19	15	16	16	15	25	36	28	25	17	12

総合計 231 人



3 開所時間

- ・月曜日～金曜日 7:00～20:00
- ・土曜日 7:00～18:00



4 職員配置 (延べ)

	保育士	栄養士	看護師	保育補助	調理員	事務員	その他
常勤	18人	2人	1人		1人		1人
パート	9人			1人	1人	1人	



5 運営報告

〈1〉 施設内会議開催日

	昼ミーティング	全体ミーティング
4月	1日・8日・15日・22日	12日
5月	6日・13日・20日・27日	11日・24日
6月	3日・10日・17日・24日	7日・15日
7月	1日・8日・15日・22日・29日	5日・13日
8月	5日・12日・19日・26日	9日・17日
9月	2日・9日・16日・30日	6日・14日
10月	7日・14日・21日・28日	4日・12日
11月	4日・11日・18日・25日	11日
12月	2日・9日・16日・23日	6日・14日
1月	6日・13日・20日・27日	10日・18日
2月	3日・10日・17日・24日	22日
3月	3日・10日・17日・24日・31日	7日・15日

〈2〉 月の行事担当を設置し職員全員が参加して運営しました。

月	担当	内容
4月	宇江城・小林	入園進級お祝い会、懇談会(すずらん組・ゆり組)
5月	遠藤・三富・早川	こどもの日お祝い会、園児健康診断、保育参観週間懇談会(もも組～ひまわり組)、苗植え、春の遠足(ゆり組)
6月	木村・堀	交通安全教室、歯科検診、
7月	大前・中村・塚田	プール開き、七夕まつり、お泊り保育、おやつバイキング
8月	綿坂、松村	夏祭り、ぶどう狩り(ゆり組)
9月	大前・塚田	十五夜、敬老お祝い会(手紙を送る)、味噌試食会
10月	倉知・境	園児健康診断、お芋掘り、ハロウィンパーティー

	高橋・石井	運動会(DVD 販売)
11月	宇江城・小林	お店屋さんごっこ・焼き芋パーティー、みかん狩り(ゆり組) 給食試食会(ひまわり組・ゆり組)、歯科検診
12月	遠藤・三富・早川	ポップコーンパーティー、クリスマス会、交通安全教室 園外保育(ゆり組)
1月	倉知・境 高橋・石井	書初め、おもちつき、生活発表会・作品展 どんど焼き
2月	綿抜・松村	節分・恵方巻、個人面談、お別れ給食(ゆり組)、園外保育 (ゆり組)、防災センター(ゆり組)、
3月	木村・堀	お別れ遠足(ゆり組)、卒園式 お別れ会、ひな祭りバイキング

※毎月の行事：誕生会・避難訓練・消火訓練・救急救命訓練

※新型コロナウイルス感染予防の観点から予定していた行事の規模縮小や内容を変更したもののあり。

〈3〉 各種係を設置し運営を行う

係名	担当	職務内容・役割
慶弔費	岡本え・遠藤	会費管理、各会企画
日用品	宇江城・堀	教材庫管理、日用品・教材の在庫チェック
園庭	小林・高橋	園庭整備、玩具管理、危険箇所チェック
装飾	中村・村上・船橋	園内装飾計画・提案
畑 花プランター	梨本・松本 木村	畑活用計画、プランター活用
絵本	境・松村	補充、修理、おすすめ、購入
環境整備	綿抜・三富	掃除チェック、環境保全
保健	福川	検便、検尿、各検診準備、備品管理
教材庫管理	大前・石井	整理整頓、在庫チェック
日用品用物置	塚田	整理整頓
カート管理	すずらん組担任	点検、掃除



6 保育方針・環境設定

〈1〉 保育目標の振り返り

年齢	主な内容
0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・個々と丁寧に関わる中で愛着関係をしっかりと築き、一人ひとりの思いを受け止めながら過ごすことができた。 ・月齢差を考慮しつつ、個々の発達段階を職員間で共有し、離乳・身体的成長過程・発語とそれぞれにあった援助を行えた。 ・一人ひとりの要求に応えつつ、生活の節目のルーティンはできる限り崩さないよう努め、安定した生活リズムの中で身辺自立の練習を促していくことができた。
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの発達段階に合わせて関わり、自分でできた喜びを味わえるよう意識し

	<p>た。その結果、こどもが気持ちを思いきり表現し、安心して過ごせる環境作りができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達同士の関わりを見守り、保育者が正しい言葉で接することで言葉の獲得にも働きかけることができた。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活や遊びの中で、友達と言葉のやり取りを楽しみながら関わる姿が見られた。 ・個々の発達に合わせた取り組みを実施することで、「できた」という達成感を感じながら身辺自立に繋がるようにした。 ・戸外へ積極的に出掛けることで自然物に触れ、昆虫や花、季節の変化等、様々なことへの興味を持って楽しみながら遊ぶことができた。
3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉でのやり取りが盛んになり、自分の思いを伝えるとともに、相手の話にも耳を傾ける姿が見られるようになった。 ・様々な行事に対して、楽しみながら取り組めるよう前向きな言葉掛けを意識した。課題はわかりやすく、簡潔に伝えることを心掛けた。
4歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なルールのある遊びを取り入れ、ルールを守る大切さを学べるようにした。また、生活の中でも約束を守る重要性をくり返し伝えるようにした。 ・運動会や発表会を通して、友達と協力し、目標を達成する喜びを感じられるようにした。できたことや頑張っていることは大いに褒め、改善点はわかりやすく伝えることで意欲の向上に繋がるように努めた。
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や行事を通して、友達と協力して目標に向かって取り組むことで団結力を深め、達成感を味わうことができた。 ・幼保小交流や園外活動を通して、就学に期待を持ち、その場にに応じて生活習慣やマナーを身に付け、実践することができた。 ・「前向き言葉」と題して、クラスで前向きな声掛け、行動について話し合い、活動を進めたことで、互いの良さに気づき、認め合いながら自信を持って活動を楽しめるようになった。

- ・毎週火曜日 英語教室「スパイク&アイ」
- ・隔週金曜日 サッカー教室「セイント フット」
- ・月2～3回 フィットネス「セイント フット」
- ・月2～3回 運動指導 當銘 恵美子 講師

〈2〉 年間行事計画

- ・別紙「令和4年度 年間行事予定」に準じて実施した。
- ・※P6「月の行事担当報告」 参照

〈3〉 給食・食育報告

・給食試食会・地域交流食育・地域子育て支援育児講座の実施

7月15日	食育講座「離乳食講座」
8月3日	地域交流食育（感染予防の為中止）
9月22日	敬老お祝い会（感染予防の為中止）

10月12日	地域交流給食試食会
11月8日～30日	給食試食会週間（感染予防の為、ひまわり・ゆり組限定で希望日を募り実施）
11月25日	食育講座「乳児食講座」

・行事食・誕生会メニュー（世界の料理・日本の郷土料理）の実施

月	行 事	月	行 事
4月	誕生会（イギリス料理） 知・岐阜・滋賀・静岡の郷土料理 入園進級お祝いメニュー（お祝い稲荷寿司）	10月	誕生会（ドイツ料理） 山梨・静岡・奈良・長野の郷土料理 ハロウィンメニュー
5月	誕生会（トルコ料理） 長崎・熊本・福岡・宮崎の郷土料理 子どもの日お祝いメニュー	11月	誕生会（北海道の郷土料理） 焼き芋パーティー
6月	誕生会（ギリシャ料理） 香川・愛媛・徳島・高知の郷土料理 沖縄の郷土菓子 むし歯予防デー（かみかみ給食）	12月	誕生会（台湾料理） ポップコーンパーティー クリスマスメニュー・年越しメニュー
7月	誕生会（大韓民国料理） 埼玉・茨城・栃木・千葉の郷土料理 七夕メニュー・夏祭り（ポップコーン・すいか）	1月	誕生会（鳥取・岡山・山口・広島の郷土料理） お正月メニュー お餅つきメニュー
8月	誕生会（インド料理） 秋田・青森・福島・山形の郷土料理 おやつバイキング・夏祭り（ポップコーン・すいか）	2月	誕生会（エクアドル料理） 神奈川県 <small>の郷土料理</small> ・節分郷土料理メニュー（大阪・佐賀・福井） お別れ給食（1回目）
9月	誕生会（ベトナム料理） 大阪・和歌山・兵庫・京都の郷土料理 敬老お祝いメニュー・手作り味噌試食会・十五夜メニュー	3月	誕生会（オーストリア料理） 新潟・石川・富山・大分の郷土料理 ひな祭り&お別れランチバイキング お別れ給食（2回目）卒園進級お祝いメニュー

- ・郷土料理は1年間で42都道府県制覇。ゆり組3月食育時に1年間の郷土料理の振り返りを行った。
- ・世界の料理は12か国、3月のオーストリア料理を食した後に、ゆり組が12か国の国旗を世界地図に貼り、異文化について思いを巡らせ、振り返りとした。
- ・おやつバイキング・焼きいもパーティ・ポップコーンパーティ・ひな祭り&お別れランチバイキングは感染対策を行い、形式を変えて行った。
- ・献立表の作成
 - ・0歳児は中期・後期・完了の3種類の献立を作成した。
 - ・1～5歳児は3歳以上児・3歳未満児の2種類の献立を作成した。
 - ・昼ミーティング時に給食会議を実施し、喫食状況を把握、献立作りへ反映させた。
 - ・給食室内会議を随時実施し、献立作りへ反映させた。
 - ・アレルギー対応献立表をアレルギー別に作成し、実施した。
- ・給食日誌記録と検食、検食簿記録を実施した。
- ・HACCPの制度化に伴い「衛生管理計画書」を作成し、計画書に沿って実施した。
- ・面談の実施
 - ・入園時に個人面談を実施した。

- 離乳食開始時、移行時に個人面談を実施した。
- アレルギー対応の為、献立作成時に毎月個人面談を実施した。アレルギー追加や変更時、必要時になどその都度面談を実施した。
- 離乳食の悩みや食行動の悩みがある保護者に対し、面談にて助言した。
- 成長曲線に問題がある子どもの保護者に対し、面談にて助言した。
- **食育活動の実施**
 - 0歳児クラスは昼食時に保育士と共に栄養士が食事介助にあたり、0歳児の食育目標に沿って、実施
 - 1歳児からはクラスごとに月1回以上の食育活動を実施
別紙「年間食育計画書」、「食育実施計画書報告書」参照
- **衛生管理の徹底**
 - 「衛生管理点検表」による確認を毎日朝夕行う。
 - 「給食施設衛生管理点検表」にて月に1回確認する。
 - 「調理室内害虫駆除点検表」にて月に1回確認する。
 - HACCPに沿った衛生管理の徹底。
- **健康管理**
 - 身体測定による成長記録を行い、成長曲線表を作成、年度末に保護者に提供した。
- **アレルギー対応**
横浜市策定「保育所における食物アレルギー対応」に準じ、「つぼみ保育園アレルギーマニュアル」を作成、実施している。
- **食育時のコロナ禍ならではの衛生対策**
3.4.5歳児は食育時にコロナについて説明し、飛沫感染の仕組みや、マスク・手洗い・消毒の必要性の理解を促し、特に昼食時・おやつ時・食育時に気を付けることを学んだ。1.2歳児はマスク着用が難しい為、昨年度同様、野菜スタンプ、小麦粘土でのおにぎり作りや、フェルトで作った野菜や卵焼きなどを使い、お弁当を作るなど、直接口に入らない食育を増やした。食育で食べ物に触れる場合は手洗い・アルコール消毒・使い捨て手袋を使用した。
- **SDGsへの取り組み**
食育・給食を通してSDGs目標12（つくる責任・つかう責任）を中心としたSDGsを意識した取り組み（17個のゴールを知ると共に自分たちが出来る事を考え、実行）を行った。

〈4〉保健に関する実施結果

保健だより	月1回 発行
園児健康診断	5月10日と10月18日に実施 友利 典子 医師
歯科検診	6月7日と11月1日に実施 加藤 靖隆 歯科医師
視聴覚健診	1月16日に3歳児実施
尿検査	11月17日に3・4・5歳児実施
職員健康診断	年1回：全職員
職員検便	月1回：全職員
発作・痙攣等の対応	なし
投薬指示	1件 ・5歳児女児：ダイアップ
受診	<p>15件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3歳児男児：浜橋整形外科(棚の落下による右足甲打撲) ・5歳児男児：安部医院(転倒により縁石に右眉打撲) ・2歳児男児：浜橋整形外科(転倒による左頬打撲) ・1歳児女児：子安脳神経外科(転倒による右眉上部打撲) ・0歳児女児：希望が丘ファミリー歯科 (ハイハイ時顔を下げた際により上唇小帯裂傷) ・1歳児女児：希望が丘眼科(棚へぶつかり左眼瞼裂傷) ・4歳児男児：安部医院(転倒により頭部打撲) ・1歳児男児：子安脳神経外科(他児との接触による額打撲) ・1歳児女児：希望が丘ファミリー歯科 (他児との接触により上唇小帯裂傷) ・4歳児男児：山口呼吸器内科・皮膚科クリニック (他児に引っかかれ頬切傷) ・1歳児女児：子安脳神経外科(他児の足につまずき転倒) ・0歳児男児：希望が丘ファミリー歯科(転倒し左頬打撲) ・0歳児男児：子安脳神経外科 (接触により転倒左側頭部打撲) ・2歳児男児：子安脳神経外科 (手洗い場でよろけて右額打撲) ・4歳児男児：いづみクリニック (枝の棘が刺さったと訴えあり)

発生した感染症 延べ感染者数(2月10日現在)

病名	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
突発性発疹	3	0	0	0	0	0	3
ウイルス性胃腸炎	0	1	3	0	0	0	4
アデノウイルス	2	0	0	0	0	0	2
ヘルパンギーナ	2	1	0	0	0	0	3
RSウイルス	1	1	0	0	0	0	2
インフルエンザA	0	0	0	2	2	1	5

手足口病	7	7	4	1	2	0	21
コロナウィルス	乳児			幼児			
	9			12			21

新型コロナウイルスに関しては、国や省庁の決定の下、横浜市や旭区の各機関の指示に従う。行事等の見直し、縮小化の他、こどもの受け入れと引き渡しを玄関にて行う。毎日、職員による全園児の検温を含めた健康観察、手洗い指導、また園内の消毒など衛生環境の整備と専門性を活かした対応を行う。

〈5〉 各種点検

危機管理	安全点検	毎日：各クラス
	避難・消火訓練	各月1回ずつ
	不審者侵入訓練	年2回
	救急救命訓練	月1回
	災害共済掛金	独立行政法人日本スポーツ振興共済加入
	消防用設備等点検	平山防災にて実施
	エレベーター点検	月1回 フジテック株式会社
	ガス設備定期点検	年1回
衛生管理	掃除チェック表	毎日
	トイレ掃除チェック表	毎日2回
	布団乾燥消毒	隔月
	職員検便細菌検査	毎月
健康管理	健康観察	毎日：健康観察欄に記入
	身長・体重測定	月1回

〈6〉 環境整備

- 園舎内：清掃・消毒業務をリスト化し徹底した衛生管理に努めた。
パネルや透明シートの活用や、加湿・空気清浄機の設置など感染予防に努めた。
エアコンフィルターやカーテンなどもこまめに清掃する。同時にこどもたちが生活する場であることも意識し季節を感じる装飾は引き続き行う。
- 園庭：必要に応じ補修、整備を行う。
夏季は日除けを設営し、水遊び時期は線路側フェンスによしずを取り付け、プライバシーの保護に努めた。季節の花を植え、栽培や観賞を楽しんだ。
クリスマス時期からイルミネーションを施し楽しい気分を盛り上げている。

- ・戸外：活動時は水たまり確認やごみや石を拾い安全かつ快適に過ごせるように公園内の整備を行う。
また、ハチの巣や毛虫など危険物を見つけた際は、情報共有し安全に活動できるようにした。



7 危機管理

- ① 旭消防署さちが丘署による防災訓練の実施：12月5日（月）
・消防車見学 ・煙体験
- ② Jモバイルメールを使用した伝達、周知



8 実習生・ボランティア・職業体験の受け入れ

8月3日～9月17日	鎌倉女子大学2名	担当者：倉知
2月2日～2月16日	鎌倉女子大学1名	担当者：倉知
2月7日～2月20日	聖ヶ丘教育福祉専門学校1名	担当者：倉知
2月20日～3月6日	鎌倉女子大学1名	担当者：倉知



9 職員育成と研修計画

〈1〉 職員育成

「つぼみ保育園ガイドブック」の見直し。業務全般、書式の統一を図る。
「覚えておいてください～つぼみ保育園職員心得～」再周知。

〈2〉 園内研修（全体ミーティング）

月1回以上実施。外部研修の研修報告を行う。

また、現場での課題に沿ったテーマを決めて実践演習やディスカッションを行う。

月	内 容
4月	・与薬児、与薬状況の確認（福川）・食物アレルギー児の確認（松本） ・5月行事担当より（遠藤/三富/早川）
5月	・0歳児担任不在の場合の調乳、授乳、オムツ交換の仕方（綿抜/三富） ・3大夏風邪について（福川）・6月行事担当より（木村/堀）
6月	・お泊り保育について（宮田）・熱中症対策について（福川） ・食物アレルギーについて（松本）・7月行事担当より（大前/塚田/中村）
7月	・研修報告『わらべうた』（串崎）・嘔吐処理について（福川） ・8月行事担当より（綿抜/松村）
8月	・運動会について（倉知）・コロナ感染症について（福川） ・ごみの捨て方について（松本）・9月行事担当より（大前/塚田）
9月	・『救命救急講習』（福川） ・10月行事担当より（倉知/高橋め/境/石井）
10月	・研修報告『要保護、支援児童の包括的アセスメントについて』（榊原） ・アレルギー児の確認、対応について（荻野/松本/福川） ・11月行事担当より（宇江城/小林）

11月	・第三者評価受審について（倉知）・12月行事担当より（遠藤/三富/早川）
12月	・研修報告『リスクマネジメントについて』（武田） ・冬の感染症について（福川）・1月行事担当より（倉知/高橋め/境/石井）
1月	・研修報告『保護者対応について』（石井）・衛生管理について（岡本え） ・エピペン使用方法について（福川）・2月の行事担当より（綿抜/松村）
2月	・新年度体制発表
3月	・今年度の感染症の内訳（福川）・R5年度の食育計画（松本）・安全計画（主任）

〈3〉 外部研修参加報告

	名称・内容	参加者
6月10日	発達障害支援研修	福川
6月23日	小児喘息・アレルギー教室	福川
7月4日	栄養管理研修会	松本
7月6日	5区合同研修	高橋め、早川
7月8日	初級 乳児保育研修①	早川
7月	アセスメント研修(YouTube 配信)	保育士・福川・村上
7月15日	子育て支援研修	境
7月	人権研修	保育士・調理師・福川・村上・武田
7月20日	エリア5歳児研修	倉知
7月22日	乳幼児健診について	福川
8月	危機管理研修	保育士・調理師・福川・村上・武田
8月	実践研修	保育士・福川・村上
8月	食物アレルギー講習会①	松本・遠藤・高橋・三富
8月	発達障害研修(基礎)	遠藤・榊原・小林あ・小林つ・早川・石井・串崎・近藤
9月	初級 幼児教育研修	高橋め
9月14日	エリア4歳児研修	宇江城
9月	マネジメント研修	倉知
9月	養育支援強化事業研修	倉知
9月15日	初級 乳児保育研修②	早川
10月	給食施設栄養管理研修会	松本
10月	乳幼児事故防止・救急救命研修(実地研修)	田村・武田・塚田・

		境・早川・高橋め
10月	発達障害研修(応用)	近藤・大前・早川・串崎・石井・小林あ
10月20日	3歳児研修	大前
10月25日	リスクマネジメント研修	武田
10月26日	幼保小接続期研修	宮田
11月4日	実習指導者研修	大前
11月	食品衛生管理者実務講習会	岡本え
11月9日	2歳児研修	堀
11月14日	食物アレルギー・緊急時対応研修会	梨本・福川
11月17日	5区合同接続期研修	宮田
11月29日	3区障害児保育研修	小林あ
12月6日	中堅保育士研修	木村
12月7日	障害児保育(自閉症スペクトラム高機能編)	宇江城
12月7日	組織マネジメント等講習 スキルアップ編(A)	倉知
12月9日	保護者対応研修	石井
1月19日	0歳児研修	綿抜
1月20日	看護職研修	福川
1月20日	食育・アレルギー対応	境
1月24日	安全管理 BCP 研修	倉知
2月13日	食育研修	松本
2月14日	乳児食調理実習研修会	高橋さ

<4> エキスパート研修受講報告

□ は受講済み

	氏名	研修名	研修名	研修名	研修名
1	主任 倉知 ゆかり	マネジメント	幼児教育	保健衛生・安全対策	障害児保育
2	副主任 大前 佑里子	幼児教育	障害児保育	乳児保育	保健衛生・安全対策
3	副主任 堀 直美	乳児保育	障害児保育	保育実践	保護者支援

4	地域・保護者支援リーダー 宮田 彩香	乳児保育	障害児保育	保育実践	保護者支援
5	乳児保育実践リーダー 木村 美音	乳児保育	保育実践	障害児保育	食育・ アレルギー
6	幼児保育実践リーダー 三富 亜美	乳児保育	幼児教育	保護者支援	食育・ アレルギー
7	安全対策リーダー 遠藤 堇	保健衛生・ 安全対策	乳児保育	幼児教育	障害児保育
8	保育リーダー 境 怜美	乳児保育	幼児教育	食育・ アレルギー	保育実践
9	幼児障害児保育リーダー 宇江城 優奈	乳児保育	幼児教育	障害児保育	食育・ アレルギー
10	乳児障害児保育リーダー 綿坂 茉友	障害児保育	乳児保育	幼児教育	保護者支援
11	食育リーダー 松本 珠美	食育・ アレルギー	障害児保育	保健衛生・ 安全対策	乳児保育
12	アレルギー対策リーダー 梨本 貞子	食育・ アレルギー	保護者支援	保健衛生・ 安全対策	乳児保育
13	保健衛生リーダー 福川 明子	保健衛生・ 安全対策	乳児保育	幼児保育	障害児保育
14	安全対策リーダー 塚田 愛里	乳児保育	幼児保育	障害児保育	保護者支援

<5> 自己評価

- ① 年度の初めに課題を挙げ（「今年度の課題」）、途中努力評価をしながら年度末に振り返り、評価した。
- ② 大きな行事の際には職員が個々で自己の役割に対して振り返り、次年度の構成の参考にできるようにする。
- ③ 年度末に「自己評価表」にて、自己を振り返り、今年度の反省と今後の目標を立てた。
- ④ 保護者アンケートの集計結果と職員の「自己評価表」とを合わせ、「保育所自己評価」を作成、園内に設置、HPに掲載し公表している。



10 実施した地域交流

<1> 幼保小交流保育

月	施設名	内 容	場 所	
4月	笹野台小学校 1年生	・一年生を励ます会	笹野台小学校	職員
6月	近隣の保育事業者 小学校教諭	・幼保小推進委員会	希望ヶ丘小学校	職員
7月	近隣の保育従事者 小学校教諭	・幼保小合同研修会	希望ヶ丘小学校	職員
9月	東希望が丘小学校 5年生	・卒園児との交流	東希望が丘小学校	3.4.5歳児
9月	善部保育園	・リズム交流	地区センター	4.5歳児
9月	東希望が丘小学校 3年生	・卒園児との交流	東希望が丘小学校	3.4.5歳児
9月	近隣の保育従事者 小学校教諭	教職員合同研修会	希望ヶ丘小学校	職員
11月	ハッ橋幼稚園	・就学前交流	ハッ橋幼稚園	5歳児
11月	善部保育園	・リズム交流	地区センター	3.4.5歳児
1月	ハッ橋幼稚園 希望ヶ丘小学校	・どんど焼き	ハッ橋幼稚園	2.3.4.5歳児
1月	希望ヶ丘小学校	・教室探検 ・レクリエーション	希望ヶ丘小学校	5歳児
2月	東希望が丘小学校 夢のつぼみ保育園 キッズビレッジつくし保育園 つくの保育園	・教室探検 ・レクリエーション	東希望が丘小学校	5歳児
2月	笹野台小学校 夢のつぼみ保育園 つくし保育園 三ツ境たんぼぼ保育園 つくの幼稚園	・学校案内	笹野台小学校	5歳児
2月	ハッ橋幼稚園	・2歳児交流会	ハッ橋幼稚園	2歳児

<2> 世代間交流

在園児の祖父母対象に交流会の計画をするが、感染症予防の観点から交流会は中止し、こどもたちが作った作品を送らせていただく。

隣接する老人施設の敷地内にある畑を借用し、花や作物の成長を共有して楽しむ。

隣接する老人施設のお年寄りとのふれあいの時を持つ。苗植えや芋ほりなどで挨拶を交わすことで、貴重な交流の時間となった。

11 地域子育て支援

<1>施設開放実施日

4月	19日	10月	18日
5月	17日・24日	11月	15日
6月	14日・21日	12月	13日
7月		1月	17日
8月		2月	14日
9月	13日	3月	7日

園庭を開放し、電車を間近で見たり、玩具で遊んだりして過ごしていただいた。

<2>実施した交流保育

	実施日	内 容	時 間	利用人数	付添い
1	8月3日	野菜の収穫 スタンプ遊び	感染症予防のため中止		
2	10月12日	給食試食会	11:00~12:00	2名	2名
3	10月26日	お芋掘り	10:00~11:00	5名	6名

<3>実施した育児講座

	実施日	内 容	時 間	利用人数	付き添い
1	6月29日	親子運動教室	10:00~11:00	7名	6名
2	7月15日	離乳食講座	10:00~11:00	4名	4名
3	11月25日	乳児食講座	10:00~11:00	4名	3名

<4>一時預かり保育利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
非定型	9	7	15	9	1	16	14	18	15	9	12	2
緊急	0	2	3	0	1	3	2	3	2	3	2	3
リフレッシュ	2	2	8	6	2	3	8	4	4	6	5	4
合計	11	11	26	15	4	22	24	25	21	18	19	9

総合計 205人

<6>貸し出し絵本の利用

今年度利用なし



12 障害児・要支援児計画

個別計画を作成し、支援事項をミーティングや引き継ぎノートにて周知する。
専門機関との連携を図り、対応の仕方を家庭と共有して支援していく。



13 要望・苦情・相談窓口の仕組み

要望・苦情・相談の解決の流れを「つぼみ保育園重要事項説明書」に明記し、保護者に周知していく。

相談・苦情受付 担当者	氏名	岡本 由美	
	電話番号	045-360-0202	
相談・苦情解決 責任者	氏名	古谷 敬	
	電話番号	045-360-0202	
第三者委員	榎 佳子	民生委員	電話番号 045-392-2238
		主任児童委員	
	見崎 明子	当園相談役	電話番号 090-6566-1724